THE PATRIOTIC LADIES HOME FORTNIGHTLY. NO.233

愛國婦人

●定價一部三錢五厘●一年分金八十四錢●半年分金四十二錢●廣告料一行金六十錢●發行所東京麹町區牛ケ淵公園内愛國婦人發行所●發行兼印刷人山澤俊夫●編輯人竹内貞三

明治四十四年九月十五日發行

SEPTEMBER 15,1911.

創刊明治卅五年三月廿七日●明治卅五年三月廿七日第三種郵便物認可●毎月二回（一日十五日）發行●電話番町千七百四十五番●同五百廿番●遞送無料●振替貯金口座東京壹壹三八一番

東伏見宮妃殿下 深く航海に趣味を有たせらる

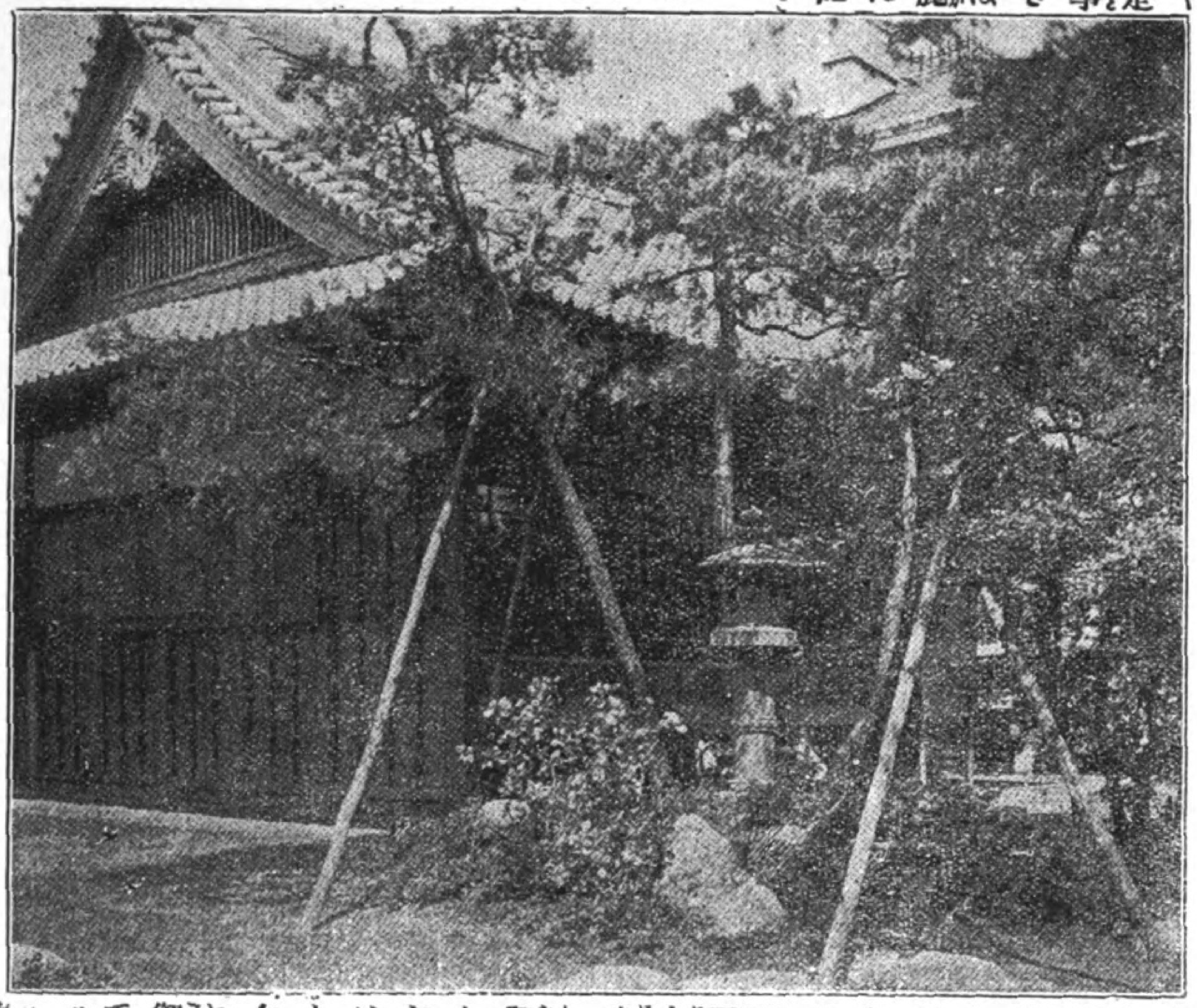
宮内省御用掛 宮岡慶子

▲英國の國風に適ふやうにとの思召

歐米流行界の源泉が、佛蘭西の首都巴里でありますのは、皆様御承知の通りでありますが、東伏見宮妃殿下に於かせられましても、今度御滯英中、種々巴里の商店へ御誂へ遊ばしました物も御座いますが、戴冠式御參列の折の御禮裝は、妃殿下の思召に依りまして、特に倫敦で御製りになりました。御承知の如く英國はどちらかと言へば保守的の國柄で、随つて儀式などに關しましても、種々固有の事があります。佛蘭西は復、共和政治の國で、別に皇室といふものがありませず随つて禮裝の裾の長く垂れた、所謂ツレーンの如き服裝は、佛國にはありませんそこで、妃殿下には、是非英國の國風に適ふやうにとの思召で、戴冠式當日の御衣服を英國で製る事に、豫め御定めになりまして、前以て加藤駐英大使令夫人に萬事御依頼の電報が參つて居りましたので、妃殿下が御着英の折には、最早色合や服地なども定まつて居りましたから、私等も少しも心配を致しませず、立派に出來致しました。

▲毎日師走の大晦日の黄昏のやう

約一ヶ月間の滯英中は、兩殿下を始めと致し、私等も大變に多忙で御座いました。先づ毎日師走の大晦日の黄昏のやうな心地であつた、と申しますのが、皆様に一番御判り宜いでしやうと存じます。戴冠式は當時新聞などに書かれました通り、大變な盛儀で御座いましたが、私等は、此の壯嚴な儀式の裡に捲き込まれて唯々過失の無いやうに、無いやうにとばかり細心抑々と致して居りましたので、貴婦人達の服裝や彼れや是れやの事柄に就きましては唯々華麗であつたといふ記憶だけで、其他は一向に心に止まつたものがありません。幸に先づ先づ過失と申すやうな事も致しませず、無事に御用を濟し得ましたのは私の衷心嬉びに堪へぬ次第で御座います。



閑院宮御新築日本館（若宮殿下御學問室）

▲航海中の御日課

宮殿下の御氣質を御受け遊ばしまして妃殿下には豫てから航海といふ事に趣味を御有ち遊ばされますが、今度は、特に往復共に海路を御選び遊ばしましたので約四ヶ月間の船中の御起居に、一層航海に就ての御趣味が深く御成り遊ばした御模様にあらせられます。往復とも、海上は誠に平穏無事で、兩殿下を始めと致し、一同何の恙もありませず、實に幸運で御座りましたが、御航海中の妃殿下の御日課は、先づ午前六時頃に御覺眠になりまして、御朝漱、御食事、御讀書といふ順序で、其後では私等が御對手を致しまして、種々御遊戲が始まります。軈て御晝飯を召し上る、午後には宮殿下と甲板上の御散歩を遊ばしたり、御茶を召しあがつたり、或は一しきり御遊戲を遊ばされます。御遊戲中では、デッキゴルフが一番御氣に召しましたやうで、後には午前と午後と、日に二回宛毎日此の遊戲を遊ばしましたが、妃殿下の御對手は、主に船長が致されまして、私の對手は副船長が致されました。夕食には式の如く御更衣になりまして、食卓に御着席遊ばされます。御寢みになりますのは、概十時頃で御座りました。が、此の四ヶ月の永い航海の間に宮殿下は元より、妃殿下に於かせられても少しも御疲勞の御様子がなく、始終頗る御満足の御模様にあらせられました、而して、前にも述べましたやうに、妃殿下には大變に海上の景色が御氣に召しまして船の御趣味が深く御成り遊ばしましたので、曩日も、種々御談話の内に、瀬戸内海邊を周遊したらば、嘸愉快であらう、と仰せになりました程で御座ります。

▲おこがましき申し分なれど

西洋では、ヨットに乘つて遊ぶ婦人を多々見受けますが、我國の婦人では、未だヨット乘りに趣味を有つ人は、大變稀のやうで御座ります。これは東西婦人の氣質の相異で、詮方無い事でもありませう。又誠におこがましい申し分ではありますが、吾國は四面環海の島國で御座りますので、此國に住む者は、男子は勿論婦人でも、海の觀念、海の趣味を養ふ事が肝要ではありますまいかと存じます西洋では又、一家族が汽船に乘り、海上で避暑する事が流行致しますが、我國では、矢張り大磯とか、伊香保とか、輕井澤などの別墅や温泉などに行くといふやうな避暑法を採る人が多く、未だ如此船中の避暑法を爲る人が在るのを聞きません、が、女だからとて、海に何等の趣味も有ちませず、船に就ての智識も無く唯々航海を恐がるやうでは、誠に心細い次第ではあるまいかと存じます、東、西、南、北、何處を見渡しましても、空と波との外には、飛ぶ鳥の影一つだに映ぬ、渺漂大洋の中央に在りましても、船上の趣味は却々に深く、湧々として盡きせぬものがあるではありませんか。

本號主要目次

▼東伏見宮妃殿下深く航海に趣味を有たせらる……宮内省御用掛 宮岡慶子
▼女子教育上の改正に就て……田所普通學務局長
▼婦人の價値（三）……永井早大講師
▼悲慘なる吃音患者……伊澤貴族院議員
▼討蕃隊の後援に關し天下同情の士女に訴ふ……高山臺灣支部主事
▼貯金の話（二）……下村貯金局長
▼嘉悅女史談 ▼朝鮮の仇打ち ▼貞水の講談 ▼本會記事

（本紙十二ページ）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

女子教育上の改正に就て

文部省普通學務局長　田所美治

▲教育の本領と國民性の自覺
▲堅實なる國民。堅實なる主婦
▲小學校と理科。家事裁縫の奬勵
▲高女の修身科。書簡文の奬勵
▲例外的職業教育
▲横着な交換手。冷淡な看護婦

教育上の問題は、日を追ふて複雜に赴き、總ての方面に研究を要すべき事柄が益〻多々であるが、女子教育に於て、特に然りと言はねばならぬ。

男子の側の教育は、其の必要の切なる事が、可なり前から明白て來たので、世人にも已に可なり研究し盡されたが、女子の教育は、研究に着手された時期が遲く、爲めに今日尙未開未研究の點が多い之れ朝野を問はず、道に志あるもの〻共同研究を要する所以である。

世の進歩に隨ひ、男女共に其の時代に適應して、教育の形式を異にし、方法手段を異にする事はあるが、併し、其の眼目――主眼――精神は、一朝一夕に變ずべきものでは無い。否、變じてはならぬものである。近來、男子の教育の本領は、國民性の自覺にある。男子の教育は、日清日露兩戰役を經過し來りたる今日の社會狀態に省み、國民道德を教育の根本に置かねばならぬ。而して、女子も亦其の眼目、本領は男子と同一で、即ち矢張り國民性の自覺涵養を本領とせねばならぬ　斯く男子の問題と女子の問題とが一致する如くに、男子の教育は此の精神を基として時代に適應する人を造り、女子教育は又、此の精神に基き主婦を造らねばならぬのである。

けれども、世の進歩に隨ひ、總ての事柄に一定の方式を當てはめる譯には行かなくなるので、男子にも元來は女子の職業に適應せるやうな職業教育を施す必要に迫られる事もあらうし、女子も亦、家庭以外に生活資料を求むる事を餘儀なくされ、或は己自ら進んで家庭外の人となり、社會上に立つて活動するものも多くなるであらう。併し、之は女子の生れながらの本分に省みて、どうしても例外と爲さねばならぬのである。

斯の如き事を前提として、扨然らば、女子の普通教育は如何に施すべきかと言ふと、男子に健實なる國民を造ると同樣に、女子には堅實なる主婦、所謂賢母良妻を造ると謂ふ事に歸着する。小學校は勿論、中學校、高等女學校等では、恰度同樣に、前者では、國家の中堅となるべき男子を造り、後者では、之に添ふべき、堅實なる主婦を造るのでなくてはならぬ。

この觀察點から、男女兩方面に、男子の側では小學校、中學校、女子の側では高等女學校等を通じて、最近其の內容に改善を施した。爰には男子の側に就ては述べる必要がないので、女子の側のみで言ふと、小學校の方では、高等小學校に於て、理科の授業時間が、從來一週二時間であつたのを、特に女子には一時間を加へて三時間と爲た。之は、從來吾國の女子に、最も缺乏して居る理科的智識を養つて、迷信だとか、或は其他種々の不理窟なる事柄に對して、正しき判斷力を有せしむるやう智識を與へんが爲めである。且つ理科の智識をして、女子に實用的たらしむるには、理科中で、特に家事を授くる事と爲た。即ち女子の理科の智識は、一家の主婦として家事に應用するので、理科の時間を增加して、家事を授くると謂ふ道を採つたのである。是れ其の一。

秋の草花園

又一は、男子と同じであるが、手工、農業、商業中の一實科を必ず修めしめ、特に女子の手工は、裁縫其他の關係から從來一週一時間であつたのを、二時間と爲た。又從來一週四時間の裁縫を五時間と爲した、と謂ふやうな事は、小學教育の間に於て、前述の精神を貫徹せんとするに外ならぬのである

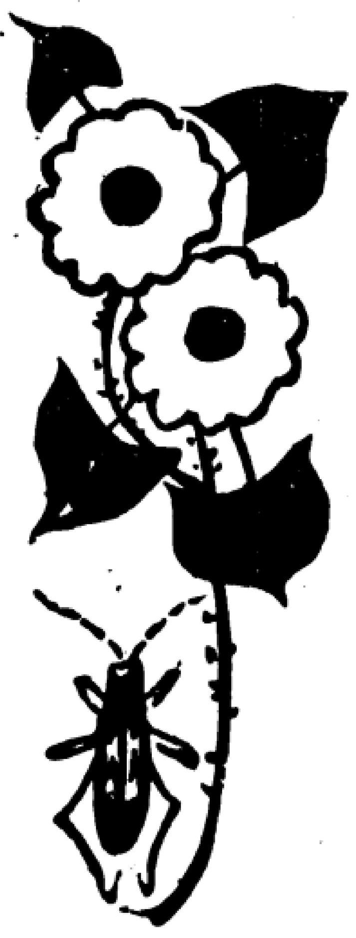
高等女學校及實科高等女學校、即ち女子の中等教育の方面に於ては、その教授要目に尠からぬ改正を加へて、前述の女子教育の目的に、切實に添はしめる事に努めたのである。其の主なるものを言へば、國民道德の涵養、婦德の修養と謂ふ事に最も重きを置いて、從來修身科の教授要目は、初め個人道德の涵養と謂ふ事より、漸次社會國家に對する義務と謂ふ事に及ぼす、所謂倫理學的の秩序に基き編成されたが、之を改めて、實踐道德の見地から、吾國固有の國民性の涵養を基礎として、特種の仕組を採つたのである。即ち忠君愛國といふやうな思想を、各首より末に涉り、始終一貫の精神と爲たのである。今少しく細密に言へば、一、二學年の如き初年級では、從來は舊性の修養のみを行つたのであるが、已に此の級より忠君愛國などの德目を設け、三、四學年に至つては、一層之を詳說して、國家に對する義務より、女子の本分、婦人の人格と謂ふ事に說き及ぼし、終に、吾國固有の道德の由來、祖先の尊崇、愛國奉公等　所謂吾國々民道德の特質で、結末を付け　且つ、常に一貫して教育勅語並に戊申詔勅の　聖旨を基とし、教授の歸趨を茲に求めて、切實に聖旨を曉得せしめ、又傍ら本邦古來の女子の美風に鑑みて、適切なる教授を爲して、婦德の修養を全うせしめ、特に、家に就て留意せしむるやうに爲たのである。

續いて國語に於ても、矢張り同樣の主旨を基として、わが溫良貞淑等の女德を涵養するに足るものを讀ましめ、女子に最も實用とする書簡文に重きを置き、習字に練熟せしむる等の工夫を爲た。又歷史、地理に於ても、常に此の立脚地から吾が日本國を中心として、世界の歷史地理を授けるやうに工夫したのである。家事科、裁縫科等に就ても、亦同樣であつて、其地方々々の實際生活に適切なる注意を爲さしめ、實習を成る可く多からしめ、又、土地の狀況に由り蔬菜の栽培をも爲さしめる、と謂ふが如き、是れ皆前述の主意に外ならぬのである。

之を要するに、吾國の男子は、即ち世界萬國に冠絕する、忠君愛國の精神を有するものであつて、女子も亦此の立脚地から萬國に冠絕したる精神を多々有するのである。即ち忠孝は勿論、古來の美德たる溫良、貞淑、柔順等の性格は、萬國の婦人に卓越する吾國女子の美德であつて、是等の美德は、一朝一夕にして養成する事の出來るものでは無い。此の數千年來養成し來つた美なる長所は、飽迄も維持し保存して行かねばならぬと同時に復世の複雜となるに隨ひて、智育體育の發達と共に、益〻之を改善し、發揮せしめて行かねばならぬ。

又、其の例外の必要として、專門的の職業教育を女子に授けねばならぬ事ともなつて來るが、希くば、女子は女子らしき性格を根柢に有して、家に立ち、世に立つと謂ふ事でなくてはならぬ。兎に角、普通教育としては、今次の改正の如きは、至極適實なるものであらうと信ずるのである。若し夫れ、今次の改正に由りて、實施の方法宜しきを得、所期の目的を達する事が出來たならば、吾國家庭の改善上に一歩を進むる事ともなる可く又女子の職業と謂ふ方面に於ても、一層改善の基礎を造り得るであらうと信じ、且つ斯くあらん事を切望するのである。

電話交換手の中に、この普通教育の素養を缺く者があつて、往々男子よりも亂暴なる言辭を放ち、不親切なる扱ひ方を爲すものがあるし、又看護婦の職務、即ち夫は、女子に最も適當なる職務であると謂はるゝに關らず、隨分不親切なる冷淡なる者がないでも無いが、一體女子が之等の職業を採るに至つたのは畢竟女子の性格が、先づ最も適當なる職としてゞある。然るに、若し、男勝りの横着なる電話交換手があつたり、男よりも不親切なる看護婦があつたりしては、それでは女子が、この職業に成功したるものとは言へぬ。予は飽迄も、所謂例外的の女子にあつても、柔順にして懇切なる女性の本領を、何處までも發揮する事でなくてはならぬと思ふ。之女子の天與の長所である。然るに之を忘れてあらぬ道に趨るのであるから隨つて種々の者が女子の中にも現はれる譯であつて中には甚だ概歎に堪へぬ事も多いのであるが希くば女子の普通教育は、益〻此の點に留意して、一般に適切なる目的を達するに至らんことを切に希望する次第である。



婦人の價値（三）

早稲田大學講師　永井柳太郎

▲英國婦人参政權同盟會と山脇夫人▲人間の郵便物▲肝癪まぎれの奮闘

話が元へ戻りますが、曩日英國の婦人参政同盟會から、山脇房子夫人の處へ入會の勸誘がありまして、其時に山脇夫人から、日本の婦人は未だ其時機に達せずと云ふ回答を發せられたと云ふことを聞きました。若し是が事實であるならば、私は非常に賢明なるお答へであつたと思ひます。前にも述べた通り、英國の婦人参政運動者中には、事情已むを得ざる所から夫れに從事して居るものも澤山にあるのです。現に一昨年の夏、斯ういふ事實がありました。婦人参政論者が婦人に参政權を與へねばならぬといふ建議案を議會に提出した。ところが議會では、それを第二讀會までは通過させたけれども直に永久の委員附託と云ふことになつて、第三讀會に廻さず、握り潰すといふことになつて了ひました。すると多數の婦人が憤つて、何うして三讀會に廻してくれぬと云つて總理大臣に迫り、非常に之を困らせました。單に總理大臣の官邸に押し寄せて無理に面會を求むるばかりで無く、議院へ詰め蒐けたり、或は議場の煙突の中になど這入つて居つて、總理大臣の出るのを覘つたなどの突飛な事もあつたのであります。而し總理大臣は成る可く避けて、彼等に面會せぬ。之に就て面白い出來事があります。一昨年の春でありましたか、倫敦の郵便局では、單に郵便物の配達のみならず、人間の配達を爲ることになつた、例ば私が倫敦に行つて、何町何番地に往きたいけれども道が分らぬと云ふ時に、郵便局に行き一定の料金を拂つて頼めば、馬車で其所へ運んで與れるのであります。ところが、其れを一番先きに利用したのは、平生より總理大臣が面會せぬのを不快に思へる婦人参政論同盟の幹事バンクハースト孃で、孃は二人の部下の婦人を伴ひ、郵便局に行き「ダウニング、ストリートの十番地」へ持つて行つて貰ひたいと申し込んだ。ダウニング、ストリートの十番地は即ち總理大臣の官邸です。郵便局は其二人の婦人を總理大臣官邸に配達した。官邸では郵便物が着いたと云ふので、明けて見ると、豈圖らんや花の如き二人の婦人が出た。三太夫大に驚いて、差出人は何誰で御座ると聞くと、婦人参政權論者のミス、バンクハーストと云ふことが分つたので、此郵便物は受取ることは出來ぬ、配達不能郵便物取扱局の屑籠へ抛り込んで與れ、と力味かへつたそうであります。さういふ様に、婦人参政權運動者は飽く迄も肉迫し、飽く迄も豫期の法案の通過を圖り、勇ましく目的の徹底の爲めに奮闘致して居ります。然るに此頃は如何か知りませんが、私が滯英の頃は、議院に行きますと、議事堂の周圍には、皆一定の服装をして、「婦人に参政權を與へよ」と書した肩章を掛けた婦人が立番して居る、そして總理大臣が通つたならば、捉へて談判を爲やうと待ち構へて居る。ところがそれと同じく議會の周圍には、多數の警官が立番して居ります。然るに毎日々々警官は此方側に立つて居り、婦人参政論者は向ふ側に立つて居つて、始終顔を見合せて居る結果、自然其の内婦人参政論者の一人が、警官と大變昵近になりまして、遂に其警官と結婚をする事となりましたところが、その婦人は直に参政運動を棄てゝ了つた、と云ふことが書てあつたのであります。現に角に、婦人参政論者中には、斯の如く結婚することが出來ない爲めに、一時已むを得ず、肝癪まぎれに男子と戰闘を試ると云ふ者も無きにしも非ずであります。併し大體から見ますれば、英國婦人の多數が、日本婦人よりも遙に進んで社會事業に從事して居るといふことは事實であつて、決して餘儀なくやるのではなく、社會に於ける自分の責任を感じて奮闘して居る者も多いのであります。（つゞく）

悲慘なる吃音患者

貴族院議員 樂石社長　伊澤修二

▲驚く程多數の吃音者▲　暑中休暇前の東京市の小學校兒童に就いて、概略の調査をして見ると、千九十七人あつて、兒童千人に對して六人七分の割合である。又全國の中等程度の學校の男女生徒十五萬五千六百三十七人中、三千二百七十六人の吃音者がある。千人中三人半程の割合である。之から推して見ると、全國に七十三萬人、即ち大阪全市の人口に近き吃音者がある譯である。なんと驚く程の多數では無いか。

▲どうして吃音か▲　さて吃音の原因はと云ふと、之は聲帯が狹まつて、發音するのに障害となるのと、横隔膜の伸縮が不自由なるからとである。而して其の聲帯が閉ぢて、發音の障害あるのを取り除くことが、吃音矯正の第一術で、又呼吸も小さな胸の中だけの呼吸では、之は只辛うじて生きるだけの呼吸である。眞の呼吸は腹で呼吸するのである。之を今日では腹式呼吸といつて居る。腹式呼吸で空氣を蓄へ、その勢を以て發音して行けば、其の練習の結果、聲帯は追々開けて行き、吃音は全く治るのである。

▲吃音になる原因▲　歐洲と日本とでは、吃音になる原因が餘程違つて居る。歐洲では扁桃腺肥大から生ずる様にいつて居るが、我國では模倣が十中八九を占めて居る。他はチブスとか驚愕とから起るものが少數ある。明治二十六年三月創業以來本年六月迄に、自分が矯正して吃音者の數は二千二百四十九人に達し、皆普通人或は夫以上の達辯家になつて居る。之を職業別に區別して見ると

學生	千百三十九人	商業家	四百二十八人
農業家	二百四十一人	工業家	七十三人
官公吏	六十五人	銀行會社員	五十人
教員	四十七人	軍人	十三人
僧侶	十一人	無職其他	百七十六人

である。而してこの多數の吃音者が、何時吃音になつたかと調べて見ると、

生後より五歳迄に起つたもの	九百十九人
六歳より十四歳迄に	八百十八人
十四歳より二十歳迄に	五十三人
二十歳より三十歳迄に	五人

で、その原因によつて別けて見ると、

模倣したるもの	千二百五十八人
病後直したるもの	七十九人
恐怖して發したるもの	三十五人

で、此内に皇族のお方も、學士も官吏もあるが、皆模倣をするから終に吃音になつたといつてよい。即ち一種の感染であつて、先天的生れ付いての吃音は決して無いのである。

▲どうして治すか▲　さてどうして此の吃音を治すかといふと、腹式呼吸法とハヘホ、アエオから發音の順序に發音させて聲帯の堅く縮まるのを開けて行く様にすると、大抵三週間で、普通談話するのに差支へのない様になる。輕吃音は二週間で、重い吃音でも五週間以上は費やさない。獨逸では、八ヶ月より一年位費やさないと治らないといつて居るが、實地の經驗によると、大抵三週間で治るのである。

▲吃音者の不幸▲　吃音者の境遇は、實に常人の想像も及ばない程悲慘なるものである。吃音者が三週間かゝつて漸く吃音の矯正が濟んで、自由自在に談話の出來る様になつた時の愉快さは、又格別で常人に想像の出來ぬ程である。その三週間の治療が濟んだ時には、各自演壇に立つて吃音者の悲慘な事をいふ。親や兄弟からも罵られる、冷嘲される、勿論友達などは侮辱する、冷かす、用事は辨じない、學校で教師に質問されても答が出來ない、疑があつても問ふことが出來ない。學習上の損は五割以上で、其の恨めしいこと、實に言語の外で、之が爲めに自殺しようと決心したことが、何度あるかも知れんと悲慘なことを云ふものもある。其の心中を各自が述るのである。或時一木前内務次官が視察に來られたが、其の涙ながらの經歷談を聽いて、共泣きをせられた程で、始めて吃音者の苦痛を知つたと云はれた。而してこの事業の爲めに盡力して居るのは、是亦濟生事業の一として、終に助成金として前後に千七百圓の下附がわつたのである。なにしろ吃音者は人生悲慘の極といふべき不幸者であるから、父母はよく此の點に注意して、未だ吃音が起らない先に起させない豫防をすることが必要である。芝居でする吃音の又平といふのがある。あれを見て來て眞似をして居る内に、遂に眞の吃音になつたものは澤山あるから、餘程の注意が肝要である。

▲父母の注意▲　なにしろ吃音者は人生悲慘の極といふべき不幸者であるから、父母はよく此點に注意して、未だ吃音が起らない先に起させない豫防をすることが必要である。芝居でする吃音の又平といふのがある、あれを見て來て眞似をして居る内に、遂に眞の吃音になつたものは澤山あるから、餘程注意が肝要である。父母の注意として概略左の件々に心を用ゐて貰ひたい。

一、家庭で餘り嚴に過ぎることは吃を起す。
一、少し吃つても決して叱鳴つてはならぬ。
一、冷靜で過激でない様にすること。
一、吃音者を馬鹿にして眞似をさすことはならぬ。
一、内心に疚い事無く正々堂々の行を爲す事

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

我討蕃隊の後援に關し天下同情の士女に訴ふ

愛國婦人會臺灣支部主事　高山仰

臺灣總督府が五ケ年間繼續事業として斷行したる討蕃事業は、北の方既にガオガンを夷げて其の第一年を終り、今や其の第二年に入りて、嚴に南投臺中及新竹廳下の兇猛を膺ち、南の方遠く阿猴及臺東廳下の暴戾を懲らし、尋いで復た新竹廳下に於て現に隘勇線を前進せしめつゝあり、數千の討蕃隊員は、險峻を越え蓁莽を撥き燬くが如き炎熱を冒しマラリヤ其他の惡疫と苦鬪しつゝ彼れ兇蕃に對し日夜戰線に出入して戎衣少らくも寛ぐことなし。其勞苦察するに餘あり。

我が允文允武なる聖上陛下乃ちまた聖慮を勞せさせ給ふ所あり、比ろ侍從武官を派して討蕃諸隊の勞を犒はせ給ひ、特に優渥なる御沙汰を賜ふ。あはれ之を拜誦するもの、誰か皇德天と俱に窮りなきに恐懼せざらんや。

夫れ然り、討蕃諸隊の士氣旺溢なる、素より一意奉公の至誠に出づるに外ならずと雖も、而も上親しく聖慮を奉戴し、下廣く江湖の慰問同情に接したる時の隊員の感激狂喜は、到底筆紙の盡し能はざるものあり、去れば我臺灣支部に於ても夙に各幹事部と協力し、隊員出發歸還の送迎より、傷病者の見舞、戰死者の弔祭、さては戰線に對する慰問義捐の取扱より遺族の救護事務に至るまで、寒暑曾て寧時なき狀態にてありき。

此時に方り、內地五千萬の同胞が我が討蕃隊に對する同情如何を顧みるに、昨年即ち討蕃事業開始の年にありては、我愛國婦人會は特に同情の淚を濺がれ檄を各地支部に飛ばし、五ケ年繼續の豫定を以て義捐寄贈を勸誘せられたることは、尙ほ吾人の記憶に新なる所にして、其結果慰問袋の寄贈を初め其他金品の義捐頗る多額に達し、討蕃隊に對する後援同情は獨り臺灣のみに止まらず、殆ど擧國の後援たること、隊員一般の心頭に注入せられ、一尺の布一片の紙と雖も、內地よりの慰問としいへば其歡喜名狀すべからざるものあり、其の全隊の士氣を鼓舞振作したるの功、蓋し枚擧に遑あらざりき

然り而して討蕃着手以來今や纔かに一年有半を費したるに過ぎずして、前途尙四年の歲月を有するなり。

是に於てか、吾人は更に母國同胞の三思を請はんとする者あり。他なし。諸彥が義捐慰問は我討蕃諸隊の士氣に及ぼす効果著大なる者あるに鑑み、當初豫定の五ケ年間は昨年に於る第一回寄贈の如く、來む年も、又來む年も彌〻益〻奮つて慰問義捐せられことを懇望して已まず、仁愛なる母國の紳士淑女、吾人の衷を容れ給はゞ至幸幸福哉。

雲井の御影

▼八月十七日(木) 石川縣金澤第二中學外四校へ兩陛下御眞影御下賜◎竹田宮御職務を以て府下玉川御出張◎伏見姬宮殿下鎌倉より御歸京

▼同十八日(金) 墺洪國皇帝御誕辰に就き御祝電の事あり◎朝鮮總督府管內暴風雨被害者に對し御救恤金の御下賜あり◎東宮殿下北海道行啓の途に上らせらる

▼同十九日(土) 兩陛下より李王世嗣殿下暑中の御樣子を御軫念あらせられ御下問あり◎久邇宮同妃兩殿下並に多嘉王殿下、女王二殿下有馬御旅行

▼同二十日(日) 北白川宮殿下日光より御歸京

▼同二十一日(月) 本年度の特命檢閱使參內特命檢閱の結果に付き奏上

▼同二十二日(火) 伏見宮殿下銚子御別邸御成

▼同二十三日(水) 靜岡愛知兩縣下暴風雨被害者御救恤金御下賜あり◎東伏見宮同妃殿下英國より御歸京◎李王世嗣殿下中央幼年學校入學御受驗

▼同二十五日(金) 李王世嗣殿下三島御避暑

▼同二十八日(月) 閑院宮同妃殿下小田原より御歸京◎東伏見宮殿下葉山御成

郵便貯金の話（二）

遞信省貯金局長　下村宏

▲人口五人に一人の預金者 又吾國では約五人に一人の預金者があるといふ振合になつて居るのでありまして、他の各國と比較してさう劣つて居らぬ、可なり優勢の地位を占めて居るのでありますが、是が白耳義では三人に一人迄に增加して居ります。之には理由がある。白耳義といふ國は爾來學童貯金が非常に發達した國である。それから此國の多くの州に在つては、出生貯金といふ制度を設けて居る。之は或る白耳義の田舍で、非常に富豪の人が、巨額の金をば都市に寄附して其金の利子で、町で生れた子供に、生れると戶籍吏が出生の登記を濟すと同時に必ず、一法の金を拂込んだ貯金の通帳を渡して呉れ、と云ふ條件を以て巨額の金を寄附しました。其結果、其町で生れる子供は、必ず一法の貯金の通帳を持つことになる。それから其後貯金を繼續するから、自然貯金額が殖えて來る、而し其の一法の金は、何時まで經ても出すことが出來ぬと云ふことになつて居ます之は貯金を植付ける制度としては最も善い事であります。斯の如き有樣で、白耳義では三人に就て一人といふまでに發達し來つたのであります。和蘭は四人に一人。吾國で一番此の比の多いのは京都で昨年末の調べでは百人中三十六人七分、即ち約三人の中一人強に當つて居るのであります。

▲現狀に滿足せぬ かく吾國の郵便貯金は、世界に比べて劣つて居る方でない。寧ろ優つて居る方である。併し現狀を以て滿足する理には到底行かぬ。以後益〻獎勵し、增加しなければならぬのであります。けれども、いくら各人に貯金を爲ようといふ意志があつても、貯金をする實力、乃ち金が無ければ貯金が出來ない所謂無い袖は振れぬと云ふ結果になります。そこで、如何にすれば貯金すべき財源が出來るかといふ事が問題となるのであります。富を作るといふこと、貯金をするといふことゝは、裏と表との關係を持つて居ります。所謂因果の關係を持つて居る。貯蓄心の發達といふことは、富の發達といふことになるし、富が發達すれば容易に貯蓄する事が出來ます。（つゞく）

◎新內閣成立

內閣組織の大命を拜したる西園寺侯は去月三十日午前十時半參內各大臣候補者の名簿を奉呈したる結果同日午後三時左の通り親任式を行はせられたり

任內閣總理大臣　正二位勳一等侯爵　西園寺公望
任外務大臣　特命全權大使從三位勳一等子爵　內田康哉
任內務大臣　從三位勳二等　原敬
任大藏大臣　從四位勳三等　山本達雄
任陸軍大臣　陸軍次官陸軍中將正四位勳一等功二級男爵　石本新六
任司法大臣　正三位勳一等　松田正久
任文部大臣　從四位勳四等　長谷場純孝
任農商務大臣　樞密顧問官正三位勳二等男爵　牧野伸顯
任遞信大臣　正三位勳一等伯爵　林董
臨時兼任外務大臣　齋藤海相のみは留任、寺內陸相は朝鮮總督專任となれり

◉濟生會成立

濟生會に於ては去る八月二十一日總裁以下役員の發表あり翌二十二日桂濟生會長は評議員六十五名を囑託し次に理事監事の選任を爲したるが總裁以下會長副會長顧問は左の如し

總裁　伏見宮貞愛親王殿下
會長　公爵　桂太郎
副會長　男爵　平田東助
同　內務大臣　原敬
顧問
公爵　山縣有朋　公爵　大山巖
公爵　德川家達　公爵　松方正義
侯爵　井上馨　侯爵　西園寺公望
伯爵　大隈重信　伯爵　板垣退助
伯爵　渡邊千秋　男爵　澁澤榮一

◉愛讀者諸君へ謹告

▲新聞の代金 なお送りになる時は、振替貯金が一番安全確實で、紛失や未着の恐れもなく其の上郵便貸もいりませんから、御便利でございます。
但振替で御送金になる時は、拂込口座登記料として[illegible]

▲振替で御送金の御方には當所から殊更らに受領證を差上ませんから振替金拂込受領證を後日の御參考に御保存願ひます。

▲郵便切手で御注文又は御送金の節は必ず一割增にして願ひ上ます。

▲愛國婦人發行所の振替口座番號は每號新聞に揭載してありますが、東京一一二八一番でございます。

▲お手紙の御住所御姓名は明瞭にお認め下さい御轉居の節は、必らず新舊御住所御認めを願ひます

愛國婦人發行所

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

米價騰貴と主婦の心得

嘉悦孝子

▲下落したとて安心はならぬ　大厄日の二百十日も、何うやら無事に過ぎました。引き續いての好天氣に、早くも豐作の噂が傳はり、昨今では米價が少しは下落致しましたが、先頃のやうに一圓に四升少し、一石二十五圓近くと云ふやうな突飛な騰貴では、臺所を取締つて居る主婦の苦心は、實に容易ではありません。勿論曩日の米價騰貴は人爲的騰貴といふのでありまして、例外のことでありますが、どうも我國の米の生産額は、人口増加の結果年毎に不足を生じて居ります。今年は豫想收穫五千萬石を超へ、非常の豐作だらうではありますが、日本人が一年間に食ふ米は矢張五千二百萬石でありまして、ともすると不足を生じないとも限りませんので、近く新米の出ますと、需給の理合から一度米價が下落致す事は間違のない事で、先づ〳〵一安心して可い譯ではありますが、併し廉價になつたからと云つて、無暗に內地米を食べますと又又騰貴致しますし、或は又何時人爲的騰貴を生ずるかも計られません。

▲非內地米黨を作る　そこで何んでも、私共は內地の米を食べないで、內地外の米を食べて內地米の需要をせぬといふやうにせねばなりませぬ。さすれば內地米は勢ひ下落し、又其安直を持應へて行く事が出來ませう。此理由で、私は自己は勿論他人にもお勸め申して、チツとでも非內地米黨を作つて居るのであります。此際は先づ內地米を廢し臺灣米を食べる事に致しました。さて臺灣米は、多くの人が旨くない、不味といつて居りますから、先づ自分で其の料理法を研究して後に、世の人に紹介し勸めやうと思つて、夫をやつて見ました。

▲臺灣米の炊き方　臺灣米は、丁度內地の古米の樣で、大變殖えます。而して通常內地米ですと、水一升を入れて炊きますが、臺灣米は水一升二合を入れまして內地米ならば、沸き上つて殆んど水の無くなつた時に、火を撤り除きますが、臺灣米は、まだ水が大分ある時分に火を引きます。この考へを以て、一二度炊きますと、十分に炊けまして、失敗はありません。之で丁度硬さも宜しく、其の日食べる分には結構でありますが、若し二日も置けば、追々硬くなります。

▲味はどうであるか　といひますと、誠に淡泊で、サラリとして居る外は、別に內地米と區別が付きません。脚氣には持つて來いの、藥といふ樣な米で、之を食べると脚氣には罹らぬさうです。ライスカレーにしますと、內地米よりは旨味やうに思はれます。曩日も臺灣米を何とも言はずに、鮨にして生徒に食べさせましたら、皆が美味〳〵といつて食べました。後でそれが臺灣米だと知れまして、皆吃驚して、こんなに美味いものですかと讃歎しました。又同樣に或紳士の訪問がありました折にも、この鮨を出しました所が、非常に美味と感じられまして早速宅へ歸られて臺灣米を買はせ、鮨の料理をさせられたといふ話でした。

▲何も料理一つ　でありますから、外國米だといつて排斥するにも及びません。之から朝鮮米、南京米と追々料理法の研究をやつて、一等都合のよい米を內地米に代用する事を世に紹介し、なるべく內地米の需要を減ずるやうに爲て見たいと思ひます。主婦が米櫃を扱つて居る責任からしても、此邊に注意せねばならぬことゝ思ひます。

箏曲評釋

粉の下風

(二十九)　京都大學講師　池邊義象

●思川

(一)あふせ仇なるおもひ川、いはまによどむ水莖の、かきなかすにも袖ぬれて、ほすひまもいつと白波。

あふ瀨は戀人に逢ふこと。その逢ふ瀨もなく、仇なる思川の岩まに淀む水莖と重ねいひて、文をかきおくるにも。なみだのひる間なきをいふ。思川といふより瀨といひよとむといひ、水莖といひ、流すといひ、濡るゝといひ、白波といふ、總てその緣語なり。新勅撰、思川いはまによとむ水くきのかきなかすにも袖はぬれけり　筑前の名所とぞ。

(二)おもかけのつく〳〵と、わすれもやらで思ひねの、夢たに見えで明けぬれば、逢はでも鳥のねぞつらき。

おもふ人の面影の、つく〳〵と忘れもやらずしてあれども、今は夢にたに見えずして、やがて夜もあけぬれば、鳥のねもつらきとうらめるなり。千載集、寂蓮、思ひねの夢たに見えで明ぬればあはでも鳥のねこそつらけれ

(三)いつのまにかはかきたえて、隔つる中となりにけむ、見し玉つさのもじかせきと、名をきくだにもうらめし。

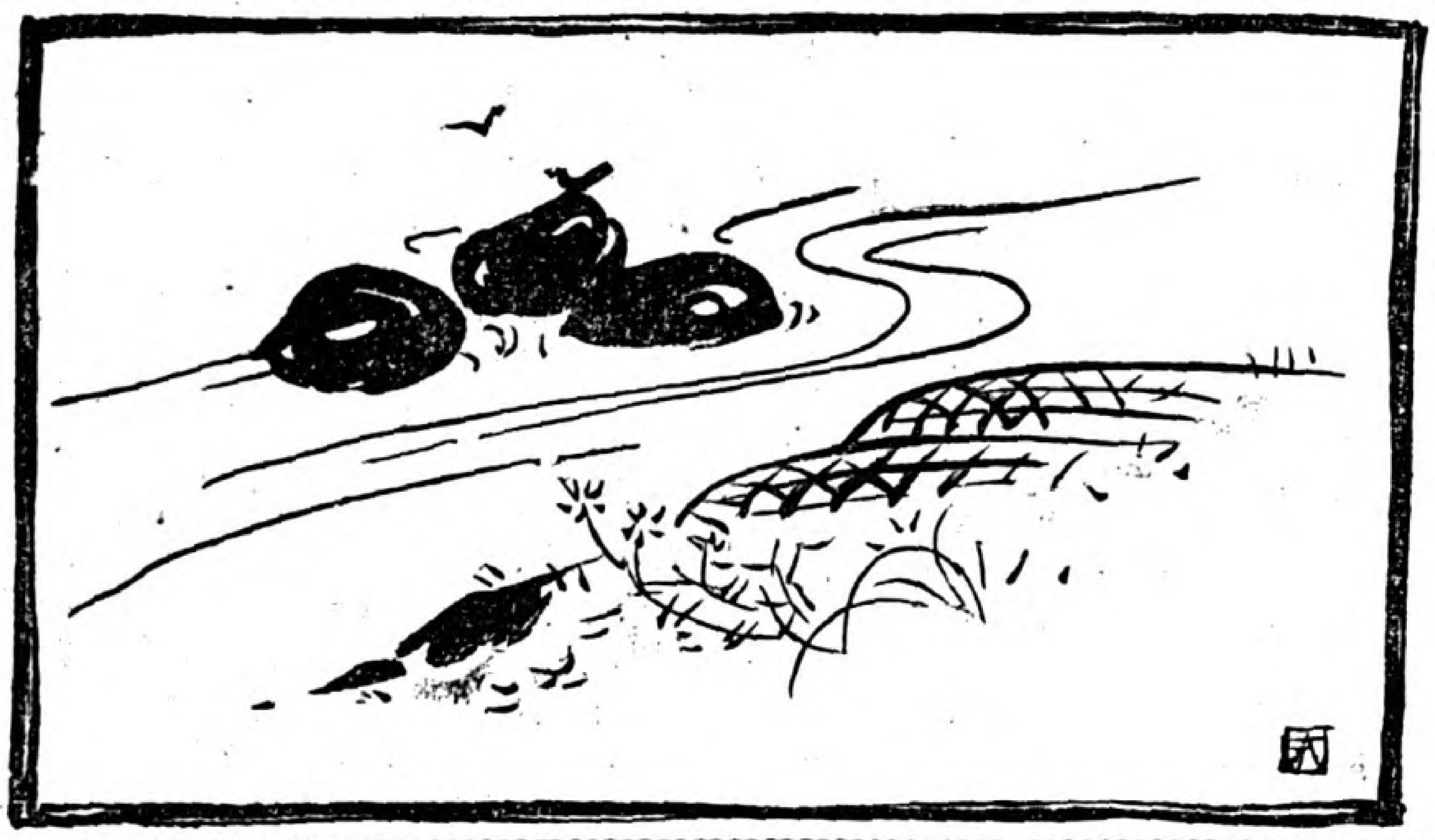
いつの間にかきたえて、互に隔つる中となりけむ。玉章は文なり。その文も隔りてかよはぬ文字が關といへるなり(いまの門司なり)。その關の名を聞くもうらめしといへるなり。新續古今集、かきたえてへたつる中となりにけり見し玉つさの文字のせきもり

(四)つれなくもゆく人を、とゞめかたみのから衣、たつよりいてゝ我か袖は、露にそしをれしをるゝ。

つれなく別れゆく人を留めかねて、いとゞ袖のなみだのぬるゝをいふ。唐衣はたつの枕詞あり。たつとは出立つことなり。拾遺集、行人をとゞめかたみのからころもたつより袖の露けかるらむ

(五)戀ひわびてたゞひとり、ふせ屋のとこに夜もすから、おつる涙はおとなしの、瀧とやなかれいつらむ。

ふせ屋は伏屋なり。夜もすがらその伏屋に戀ひわけて泣くなみだは、音なしの瀧となりてなかれおつらんとなり。音無としもいふは、獨沈みてなくか故なり。詞花集中納言俊忠、戀わびてひとりふせやの夜もすがらおつる涙やおとなしのたき



(六)なか〳〵につらからば、たゞ一すぢにつらからで、なさけのまじるいつはりと、おもへはふかきうらみかな。

ひたすらにつらからば、さてもありなむ情のまじる僞りは、そも〳〵つらくしてふかき恨となるとなり。この一組は、不逢戀、別戀、恨戀などの意にて、古歌の詞など取まじへて、人情の切なるをうたへるなり。

絹布の洗濯法

高山〃繁

▲紋羽二重紋縮緬の洗濯　前に述べ來つた白羽二重の洗濯法をよく味ふと、紋羽二重、紋縮緬等の洗濯法も略之れと同樣の手順でよろしいのであるから、之等の洗濯にも準用する事が出來ます、併し唯擦り方、靑味附、火熨斗に少しく加減を要する點がありますので、其の注意の個條に就て述べる事と致しませう。

(一)過酸化曹達の液で擦り洗ふに當り、角楊枝のブラシにて擦するは宜しくありません。毛だちて絹地を損する害があります。即ち角の棒の圓き端にて垢つきたるところを擦り、液を灑ぎかけて洗ひ又は指端にて撫で擦り洗ひます。又絹地を横に擦することなく、長き目に從つて擦り洗ふべきことは言ふまでもありません。

(二)紋羽二重、紋縮緬には、ベレンスの靑味を成るべく附け用ゐぬが宜しい。兎角むらになり易いからであります。併し靑味を附けるが好みの時には液を出來得る丈け薄くして用ゐねばなりません。

(三)火熨斗をするに就て注意すべきは、鏝を布の縱目に動かし掛けること、白羽二重の時よりも一層鏝を強く燒く事であります。紋二重紋縮緬に掛ける適當なる溫度は、二百四五十度より三百度位で新聞紙の上に置けば、紙がこげ、木綿片の上に置いて、木綿が焦げる程であります。又白地の絽及紗には白羽二重の洗濯法その儘で宜しい。

茶ばなし

二　權助の智慧

田舍の腰掛は、天然の木の丫叉をもつて、その脚子といたします。或時主人が、權助にむかひ、

主「權助や、腰掛の脚子が一本壞れたから、山にいつて、格好の木の丫叉を一本とつて來てくれ」

權助は委細かしこまつて斧をかたげて出かけましたが、いくら經つても歸りませぬ。日の暮になると、權助は大に弱つてもどつてまゐりまして

權「旦那さま、日一日かゝつて山中をさがしましたがどの木の丫叉も、みんな上にむいて居るのばかりで都合よく下にむいたのは、一本もありませんよ。あゝ草臥れた！」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

風秋告
(讀者和歌)

文學博士　佐々木信綱先生選

天　岩代國柳津　長谷川よしの子

秋は今山や越えくる野や渡る空ふく風の白きさびしみ

(評)上句いとたくみにいひなされたり。結句原作白きさびしきとあるはよからず

地　赤坂臺町　清水まつ子

せみとりの童つとひしならの木に秋をさゝやくかせの音哉

(評)せみとりの童の着眼もおもしろく、秋をさゝやくの句もたくみなり。

人　京橋區和泉町　宇佐見こま子

湯あみして庭に出ればうすものゝはたに冷たき秋の初風

(評)つくり飾らぬ中に、中々によきところあり。

秀逸

なつころもまた更なくに音つれて秋とさゝやく風の淋しさ　岩代　渡邊豊惠子

青桐を一葉ちらして秋きぬと驚かしたるけさの初風　豊後　郡築悦子

風此夜秋の心となりにけり柳の舟に人の氣もなし　備中　仲田町子

湯上りの袖につめたし秋來ぬと人に告くらん萩の上風　大阪　室谷ひさ子

ゆたかなる君が千代田を吹風はかなしき秋の聲なかりけり　備中　林秀子

夕かほの花の小さきに秋風の渡りそめぬるきのふけふかな　岐阜　野村なか子

花すゝきほにはいてねとふく風はあきのけしきになりにけるかな　横濱　鈴木まつ子

けさみれは庭のなてしこうなたれて風ひやゝけし秋立つらしも　岩代　小川しん子

朝顔は小さくさきぬきのふより吹き初めぬらし秋のはつ風　同　同人

秋來ぬとさゝやく如く聞ゆなり小萩の風に通ふ朝かせ　備前　章子

佳作

法の師がたとる高野の森小徑初あき風に鐘の音ひゝく　横濱　鈴木伊都子

むさし野のつゝきの原を見渡せば秋を見せてもなびく小萩　愛知　土方梅乃子

秋かせの夜のまにたつや松の葉にけさ朝露のしげくおけるは　北海道　五十嵐やす子

秋や來しと泉水渡る風の音にそゞろそびらに冷けさ覺ゆ　本郷　中村えい子

はらはらと木の葉こぼれて病む母の枕邊さむく秋の風ふく　飛騨　田中秋子

くれたけの葉末の露をこぼしてぞ渡りそめぬるあきの夕風　岐阜　野村なつ子

やち草の時を得かほにおのがしゝにほふ大野を初秋の風　同　同人

ひとへ衣はた寒きまで朝夕にふきくる風に秋はみえける　横濱　鈴木まつ子

そよそよと吹きくる風に松蟲の聲もまじりて秋と知らるゝ　日向　山下紫子

野がせきの童衣は夏の儘なれと身にそしみぬる秋の夕かぜ　兵庫　三畑たか子

年の瀬もなかは流れてしかすかにめにみぬ秋を風そ告けゝる　山城　古川よれ子

いにしへの歌もおもほゆ秋風のめに見えなくも心淋しき　麻布　孤子

螢の關のあつきはいまださられども早夕風は秋めきにけり　横濱　後閑らく子

ふきおくる風のまにまにいそしみてむすゝしく秋立ちにけり　石巻　吉田とき子

見渡せは夏もいつしか打過ぎてむさひしき秋風そ吹く　神奈川　足立原とく子

朝戸出にたもと涼しくうちそゝきあきつけそむる萩の上風　丹後　吉田もと子

きのふにそひとりの祖母に夏衣おくりてけふは秋風そしむ　日向　やました

はきはまたさかれと庭の松が枝に秋をつけたる風の音かな　美作　西村晏子

おとろけり栗の實もてる幼子の袂にかろき秋の初風　同　西村清子

螢にも勝る粥葉を吹風の音にそ秋は立そめにける　岡山　森島古野子

吹風の身にしむほとはおほえれと衣手かろし秋やたつらむ　三河　山内經子

▲愛國文苑▼

◎和歌　月前雁(十月十日締切)　山路菊(十月廿五日締切)　坂正臣先生選

◎和歌　月前秋風(十月十日締切)　寄蟲述懷(九月廿五日締切)　佐佐木信綱先生選

◎俳句　蟲(九月廿日締切)　碪、盆、夜長、暮秋、雁(十月五日及二十日ノ切以上の内何れにてもよし)　内藤鳴雪先生選

▲愛國文苑▼

最近實話 朝鮮の仇討
中　月明の一夜
秋廣子

纖弱い女の手ひとつで、兇猛な吳春實を討たんこと、尋常一樣の機會では六ケ敷、されば醉ひ臥したとき、熟眠たるとき、思はず拳をにぎりておのれ今こそ！と覺悟をきめたことは度々でありましたが、悲しや胸の動悸がまづ高まつて、萬一仕損じたときは、これほど情ないことを忍んだことも水の泡！と握つた拳には、やがて我身をうらむ淚がほとばしるのでありました。

時は過ぎ日は經つて、その年の陰曆盂蘭盆の節となりました。亡き良人の靈魂もかへり來たまはんにと、召史は、そゞろに感慨に打沈みましたが、やがて礑と膝を打つて、この折を幸に、暫時實家におもむき、わざと逗留數日に及ぶならば今は、自分を二なきものと信じ居る春實のことゆゑ、必ず自ら迎ひに來るに違ひなし、その機會を外さずに本望を遂げるのが、何よりも上分別、左樣ぢや左樣じや、と心に合點し、同じく九月十七日、恰も陰曆の八月十四日に、言葉たくみに春實の前をこしらへ、一泊といふことで東邊面長興山の實家玄太之方へまゐりました。

さて久し振りに實家に歸りますと、流石に張りつめた氣も弛んで、いまさらの樣に愁嘆に袂を濡らしたのでありましたが、近いうちには本望遂ぐる時機も來ること、又た心に勇みもあります。然しいざと云ふ場合に臨んで、萬に一つの失敗をしてはならぬと、とつ置いつ思案のはてに、或日亡き良人の從弟朴允西及び我が弟の玄泰塤を招き、これまでの苦心を打明けて、淚ながらに加擔人となつてくれと賴みました。

允西も泰塤も、ことの顚末を聞いて、感激の淚を拭ひもあへず快くひきうけました。これまでは隨分非道な女よ、義理を知らぬ人非人よ、と罵つてゐたのであるが、さては、それほどの苦衷を抱いてのことであつたか、纖弱い御身ですらもかゝる健氣な覺悟があるものを、我等苟くも男兒と生れて、どうして默つてゐられやう、從兄の仇なり義兄の敵、きつと助太刀いたしませう、と腕をさすつて勇みたつので、召史は、話し甲斐ありと喜んで、いろいろ手筈など打合せて、時機の來るのを待つて居りました。

かくとも知らぬ吳春實は、約束の日が過ぎても召史が歸らないので、病氣にでも罹つたのか、それとも何か止み難い用向きでも起つたのか、何にしても安からぬ次第と、惡徒ながらも心配をして、遂に、明治四十三年九月の二十日、精靈さまもお歸りになつたといふ陰曆八月盆の十六日の翌日、夕暮かけて玄太之方を訪ねました。謀つたことの圖にあたつた召史は、しすましたりと思ふ心を色にも出さず、さも懷しげにいで迎へて、歸宅の後れたことを詫言いひつゝ、下にもおかずもてなすので、春實は大喜び。そのうちに酒肴をそなへて、心をつくしての御馳走に、酒を强うるのも一つの謀計、そを知らない春實は、はや十二分に醉ひつぶれて、坐にも堪へない樣子でありました。

時分はよし！と召史は竊に坐をはづして、竊に。弟の泰塤をして從兄の允西を招かしめました、二人も、かねて謀し合してあるとほり、いざといふので、準備をとゝのへて忍やかに玄太之方にまゐりました。時刻は陰曆八月十七日夜の十一時、凉しい月は、山の端たかくさし昇つて、露にすだく蟲の聲々あはれふかく、四邊は、ひつそりと靜まりかへつて、夜は、次第々々に更けてゆく。(つゞく)

紳士も　お孃さんも　奥さんも　薫りよき千代田香油に限るとの高評盛んなり

定價　特製七十錢　大瓶卅五錢　中瓶廿五錢　小瓶十七錢

東京馬喰町　發賣元　山岸三之助

ちぢれ毛くせ毛はへうけあい　一大奇方發見

本法は女髮結師安部歌子女史の多年實地研究したる秘法是迄使用者を悉く滿足せしめたる一大奇法なり照會者は往復はがきにて申込あれ

東京麹町區三番町六七　小林濟世園

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

教育講談　貞女の一念（一）

眞龍齋貞水講談

今回は間重次郎光興の御話を申上ます此の御人は淺野家でも至つて御身分が抵き御作事に出て居られました然るに父は喜兵衛延光弟は新六郎光風と申して父喜兵衛は御馬廻りを勤めて百石でございます伜重次郎光興は御作事方にいたして僅かな御祿を頂戴を致して居りますところが此の御方が至つて誠忠にして極知和らかい御方でございまして御出入の町人職人等が何か進物でも持參致すことがあると「これを私は受けられませぬ、私は御上から不自由なく御祿を頂戴を致して貴君方を取扱ひまする役目で、それだに依つて斯樣なことを爲さると遂に御奉公が怠ることになる、又三度に一度は各位の無理も聞かねばならぬことになります、すると其中に段々と御上の御用が缺けて不忠となるやうな場合があつてはならぬ又貴君方も私に是程の心附をなさるのを廢めて却て御上の方の御用の品々或は御仕事等に身を入れ能く心を附けたら宜しからうと思ふ無益なことをなさるに及ばぬ、強ひて斯ういふことをすると言はれれば失禮ながら拙者は以來口を利かぬから左樣思つて下さい「ヘエ恐入りましてございます「どうぞこれは持つて歸つて下さい「左樣でございますが折角國表から到來をした物で御覽に入れたと存じましたが左樣ならば致し方がございませぬ頂戴をして參ります、誠に難有う「ナニ些とも難有くはない、貴君の持つて來たものを貴君が持つて御歸りになるのだ」ドンな物を持つて來ても受けたことがなく、併しそれを受けないから惡くやかましい事ばかり言ふかと言ふとさうではない、やかましいことも言ふ時には言はれるがナカ〳〵ドウも親切にして御出入の者が喜ぶ、人に優しければ誰にも優さしいので御上へ對しては誠に其身を忘れて御奉公をいたして居る、內匠頭樣も間重次郎光興は年若けれども、適れの者と心の中で思はせ給ふ、御家中から御出入中の評判者でございますところが淺野內匠頭樣の御本家へ松平安藝守樣から結構なる鉢植の枝垂松を御賜りになつた、實に

見事なもので、古木といたして幹は卷曲りて枝葉は繁茂し、南京古渡りの植木鉢に植附けて、これを御庭の中心に臺の上に御載せになり、如何にも結構な御鉢植內匠頭御自身に斯うせい、アヽせいといふ御差圖がある位、實に立派な松でございます、スルと丁度淺野樣御出入の植木屋が這入つて居ります、昔植木屋でも御大名へ御出入などゝいふと大したものでございます、上野の寛永寺を始め三十六坊に這入り又た宮樣の御庭へ御出入をして居つたのが、根岸德右衛門といふ大した植木屋でございました。芝の三緣山增上寺始め宿坊に御出入して居るのが青山の金八といふて大淺野御分家に御出入をして居りましたのが、小梅七軒町の植木屋六三郎といふ、其六三郎の甥で吉藏といふ男が今日は御庭へ來て松の葉むしりをして居つた、向ふ方の太い御庭の植木に麻繩で梯子を斯う持たせて、鳶の者が梯子乘でもするやうな工合にほんの腰の調子で乘つて仕事をして居りました、（つゞく）

▲事實特許巴風呂 は東京神田鍛冶町巴商會の發賣にして從來ありふれたる据風呂とは全く其構造を異にし釜を湯槽外に取付けあれば水を少し汲み込み却て廣く豐で火傷などの憂なく 亦燃料は僅か石炭二三錢にて三十分間に沸き經濟的据風呂として 今や其高評を博し賣行き實に盛なりと

▲忠君愛國歷史唱歌 音樂學校教頭鳥居氏の著書英雄孝子烈婦其他歷史上の事蹟を崇高なる音樂美によつて不知不識知得すると同時に精神修養資料となさんとするもの小學校兒童必讀の良書なり（定價十錢芝公園共益商社）

●女の身嗜三ツ

▲是非覺えて置かねばならぬ事▼
▲裁縫‖料理‖化粧▼

今日學校出の御婦人の非難の聲の高くは一般家庭に容れられない理由と言ふのは女に餘り智識が發達しすぎて、肝腎なお針やお料理が滿足に出來ないからだらうと思ひ升。實際お針の出來る人は一家を修めて行く上に於て、非常に利益が伴ふのです、お針の上手な人は忍耐力のある人ですし、構想力もありますし又注意力も却々發達して居りますから自然家政をとる事が上手で御座います、之に反してお針の出來ない樣な人は忍耐力の無い人で、空しい驕慢心の爲めに、不平と煩悶が起り夫の得る給料が少いとか何にも買へないとか言つて、唯々虛榮に憧れ遂には理想が合ふとか合はぬとか言つて離緣するやうな大ソレた考へを起す人であらうと思ひます、夫れから或る經驗ある老婦人の話ですが、今の若い女の困る事は料理に通じないことだと言はれました成程東京なぞの女はお客が來て御馳走といへば直ぐ料理店へ賴む事と考へて居るらしい、此等は一家を修めて行く上に於て大變な損害です、斯う申上げましたとて、女は裁縫と料理さへ上手出來れば學問なぞはドウでも良いと言ふのではありません、手紙も碌々書けず新聞も讀めない樣では困ります、つまり裁縫や料理を七分學問三分といふ風に心掛けて頂きたいのです、夫れから女の嗜みとして藝事は習つて善いか惡いかと言ふ問題も起りましやう、勿論琴や長唄位は覺えて置くのは夫の慰安としても惡くない事ですがそれよりも『美は女の命也』てふ格言通り朝な夕なの身仕舞に氣を入れて夫の心を永く引き付る樣にするのが大切で又これが夫に對する妻の義務でありませう一體日本の女は嫁入後ドウもお化粧を等閑にする樣で、此處等は西洋婦人とは反對で御座い升。夫の放蕩は大半妻たる人の責任ではありますまいか。斯く言へばとて贅澤をせよと敎へるのではありません、高價な裝飾品を買ふと異り僅の金を投じて二月も三月も使用に耐へる最新最良のレート化粧料をお勸するので御座い升、活動寫眞を見ても五十錢や一圓は直ぐ飛んで了ふ、僅か二十錢や三十錢の化粧品が永久に愛のくさびとなり圓滿なる家庭を永續する事は出來るのですもの決して高いとかお洒落だとか申されない筈であります。扨てレート化粧料にはお馴染深い乳白化粧水レートクレームレート、新たに發賣せられた無鉛乳白レート煉白粉、水白粉、粉白粉、打粉及自然色白粉といふのがあります、何故レート化粧料が日本で一番良い品かと申しますに內外有ゆる化粧品の粋を蒐め之にレートの特色を加へたからであります、故にレートは日本否世界的逸品と申しても溢美の言ではないので御座い升。

香水原液 芳香佳快 一滴香水 壹號壹圓五十錢 貳號七十錢 平尾贊平發賣

●奸商に瞞着せらるゝ勿れ

藥劑師植木雄飛君の創製に係る專賣特許植木式簡便哺乳器及完全消毒壜が非常なる喝采を受け諸醫學博士の御信用を受け高貴諸邸の御實用を蒙るを羨み種々似て非なる類似品を作り販賣せるものあり誠に卑劣なる奸商の行爲憐れむべしと雖ども諸君が之れ等の爲に瞞着せられ不良品を御買取りなき樣願ひます
世の中に哺乳壜、消毒壜等種々あれども專賣特許のものは植木式の者より無之他は皆無權のもの若くは新案登錄（之を奸商中には新案特許と云ふものもあります）植木式の者は壜に植木製の文字が有且ぺーパー貼附しあります故御見違なき樣願ます御最寄の藥店硝子器店西洋食品店にて植木製の壜と御話しの上御注文願升必他類似品等と違ひ丈夫且つ親切なる構造であり升若し御間合の節品切又は無之時は東京神田乳吞器問屋植木商店へ御注文なされば代金引換なり又は可成御便利を計り急速御送り致します

松印　竹印　櫻印

完全消毒壜 一號（割度付）二號（無度）

簡便哺乳器 一號參號四號

植木式輕便防腐器（ニッケル製）

特約店 東京本町三丁目森川商店○東京本石町四丁目外山商店○東京大傳馬鹽町富山商店○名古屋京町八神商店○同美濃文商店○京都寺町押小路角森藥舖○九州博多波多江商店

◉愛讀者諸君へ謹告

▲新聞の代金 をお送りになる時は、振替貯金が一番安全で、紛失や未着の恐れもなく其の上郵便貸もいりませんから、御便利でございます。

但振替で御送金になる時は、拂込口座登記料として[illegible]

▲振替で御送金 の御方には當所から殊更らに受領證を差上ませんから振替金拂込受領證を後日の御參考に御保存願ひます。

▲郵便切手 で御注文又は御送金の節は必らず一割增にして願ひ上ます。

▲愛國婦人發行所 の振替口座番號は毎號新聞に掲載してありますが、東京 一一三八一 番でございます。

▲お手紙の御住所御姓名 は明瞭にお認め下さい御轉居の節は、必らず新舊御住所御認めを願ひます

愛國婦人發行所

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

世の多くの婦人は

子宮病の治療を誤て居ないか

一概に子宮病と云ても其種類は隨分多く從つて治療法も種々あるが、一般婦人の自宅治療を見るに甚だ勝手氣儘で服薬は厭だの洗滌は面倒だ、さし薬は困ると病源を考へ薬を適用せず、自己の都合より割出した薬物應用である、爲に内服薬の必用なる病狀に向て外用薬を用ゐ、外用薬の必用は内服薬のみを用ゆる矛盾の治療をして、子宮病の不治を嘆く婦人の多きは誠に殘念である津村順天堂の自宅治療法は一薬萬能主義でなく一數種の加減内服薬と數種の外用薬を以て婦人病の根治を保證するのであるが今外用薬中將湯を使用すべき諸症を同病患者に告白す幸に自己の症狀を考慮して本劑を用ゆれば必づ滿足なる結果を得べし尚詳細を知らんと欲すれば詳しき容態を記して本鋪津村順天堂へ申込れよ

●中將湯は婦人病一切の内服薬にて中將宮は子宮内膜炎とか白帶、赤帶、こしけ子宮痙攣、子宮加答兒、膣炎、膣加答兒子宮爛糜、子宮惡臭、子宮搔痒、尿意頻促、月經時の疼痛、痳毒性子宮病等の特效あり殊に良夫の痳疾に罹り居る時は痳毒菌の爲に心付かざる内に子宮を害する事多ければ常に中將球を使用して本病を豫防せられよ不姙性と流產、子宮内膜炎の分泌物及び酸性の粘液は精蟲を害し不姙症を起し子宮の炎症、卵の發育を妨げ姙娠するも流產となる事多ければ本劑を使用して病根を斷つ事肝要なり

定價百二十個五圓四十五個二圓二十個一圓九個五十錢三個二十錢本舖は東京日本橋通四丁目(振替口座一六八〇番)津村順天堂です●取次仝國各藥店

別染めりんす友染
ちゝぶ名せん
珍柄其外太物類一式
東京人形町通よし町
赤のれん おむなや本店 電話四三四五
向ふまへ おむなやめりんす店

實用新案特許

衛生「おしめいらず」

一號六十錢
二號五十五錢
三號五十錢
郵送料金八錢

▲此おしめいらずは裏表を白ネルにて仕立て其中をゴム引となしたるものなれば大小便の漏れたり又は浸出す事なく殊に取外し便利なる腹掛も附きおれば寢冷風邪等小兒に有勝ちの病氣を防ぐに特効あり旅行には携帶便利にして出產祝ひの御進物品として至極適當なり

新案特許出願中

安心月帶

一個金九十五錢

▲安心月帶はおしめいらずを別仕立になしたるものにて月經の時に之を使用せば立居に些かの粗相なく平時は圖の如く腹部のみ取外し腹卷とする便利あり夏の薄着に腹部の衛生に注意する方に極めて必要又洗濯には分解自由輕便なり

日本橋區村松町十二番地
製造發賣元 (力)河善商店
（長電浪二七九三番振替口座二三九二）

特約店 上野廣小路松屋いとう呉服店 京橋區銀座二丁目 發明館

右の外全國到處の洋物店足袋店にあり
△特約販賣希望の方は至急御申込あれ

資本金千八百萬圓

東京京橋區木挽町
株式會社 十五銀行
電話新橋 三〇〇番 一五三〇番 三一九三番

同日本橋區新乘物町
同 日本橋支店
電話浪花 一九〇一番 三二七四番 三五〇五番

一定期預金 六ヶ月以上年四分
一當座預金 日歩五厘
一特別預金 同 八厘

醫學博士 坪井次郎
醫學博士 森島庫太
兩先生有効證明

專賣特許七〇五五號

自宅で出來る九州別府温泉 湯の花

本品は九州豐後國別府に湧出する温泉の噴源より採取縮製せる強烈なる有効成分にして之れを溶解せば坐しながら別府靈泉に浴することを得べき重寶品にして其實力効泉に異る事なし

入浴効能子宮病、神經痛、僂痲質斯、皮膚病、梅毒、消渇、火傷、切傷等に特効あり
飲用料―飲用ハ瓶詰トシテ發賣ス
○胃腸病○男女痳病消渇ニ効驗アリ

東京市日本橋區本材木町二丁目八番地
柴田臥龍堂

關東東北北陸 一手販賣元

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

愛國婦人取次販賣所
東京市京橋區桶町三二番地
田口組
電話京橋九三二

POPPŒA

高等化粧品製造所
PAPIER POUDRE, Ltd.
London, England.

英國倫敦パピーアプーヅル商會製造化粧品は日英大博覽會に於て金牌を受領せり
ポビーア、ルーズ。は顏色を眞正のバラ色となし擦するも剝げず如何なる柔肌にも衞生上無害にして何時御使用あるも差支なし當商會は此外ポビーア、プーヅル。ポビーア、マツリンハイジーア。ポビーア、クリーム、プープル及其他の化粧品類一手製造販賣す
日本一手販賣店横濱山下町七拾六番C
ベーリツク兄弟商會

秋向新柄着荷
半ゑりは神田赤のきんに限る
本店 神田表神保町壹番 電話本局二八五三
出店 新橋博品館階上

はげ、脱毛、薄毛、生際惡き人よ試
本劑は第一毛をはやし、ぬけ毛を止め、髮の毛はへぎは眉毛髭等の薄きをこく生し皮膚病でき物ヤケド跡はけ其他あるべき所毛なきに用て毛はへる事請合
●藥價卅錢五十錢特製一圓二圓送料六錢
本店 東京馬喰町二丁目 大阪平野町一丁目 山崎榮三郎 擴張部
賣捌全國至處藥店化粧品店に有◎僞物御注意に

毛生液

水ホうく
スミス石鹸

浮石鹸を撰み玉はゞ
品質純良にして効用特殊に芳香薫しく且つ能く實用に適し經濟的にして又體裁優美價格亦低廉なれば家庭用又進物用に最も適せるものなり
浮石鹸を撰み玉はゞ二個續き美麗なる紙函入
スミス浮石鹸を召せ

◎産科婦人科
芝明船町十九虎門外 電話芝二六四二番
櫻井克巳

●齒科診療
貧困者には施療す
義齒金銀、護謨其他隨意應需低廉にして懇切叮嚀に取扱仕候
日本橋區龜島町一丁目三七（地藏橋より約一丁）
順天堂齒科醫院

…（診察時間）…
○産科、婦人科 入院應需
月、水、金午前 橋爪病院（浪花二六〇番）（日本橋區龜島町一の廿九）
每日二時ヨリ五時迄 自宅（下谷二四八七）本鄕區眞砂町十五番地
醫學士 橋爪哲造

婦人科産科 榊病院
麴町區三番町三三（電話番町三〇三）
●●施療火木土午後自一時至二時
施療姙婦産婦ヲ取扱フ
醫學博士 榊順次郎 每日午前診察
醫學士 久保德太郎 日曜水曜午後 婦人科的外科
醫學士 田代謹二 火木土曜日午 泌尿器病及內科
醫學士 石塚保吉 水土曜日午後 小兒科

●小兒科 殊に營養障害
淺草下平右衞門町十七
內山小兒科醫院（電下二參六五）
院長ドクトルメヂチーネ 內山好十

內科 專門
神田表神保町十番地ホ號（駿河臺下東明館裏四ツ目横町右へ入）
醫學士 原勇四郎
電本三〇一〇番

內科橋田病院（錦町三丁目電車停留場側）
●隔離室設備（診察午前 入院隨時）
院長 醫學士 橋田茂重
病院 神田錦町三ノ一九（電本二三三九）
自宅 牛込甲良町一一（電番一九六）

小兒科
赤坂區青山南町三丁目
醫學士 石塚保吉
電話芝三四七四番

産科婦人科 小兒科
牛込區納戸町三六 電話番一〇四〇番
野中醫院

産科婦人科 天本醫院
下谷區仲徒町二丁目卅五番地
院長 醫學士 天本治
（入院隨意）（電話下谷二六六九）

◎◎産科。婦人科
內科。小兒科
小石川西江戸川二六 電話番町（一四二六）
森種太郎

東京赤坂 青山病院
帝國腦病院
腦神經精神病
院長 ドクトル 齋藤紀一
醫學士 田澤秀四郎
醫學士 望月溫象
電特芝二七四五 芝二六六五

腦神經精神病科
東京龜戸町電話浪花二五五二
加命堂腦病院

日本橋區濱町三丁目七番地 電話浪花一六〇番
濱町病院 産科 婦人科
院長醫學士 小林八十七
醫學士 大瀨貴明
醫學得業士 杉原格藏
醫學士 佐野綱次郎

內田病院
淺草區新福井町二（瓦町電車停留場際）
病院落成に付隨時入院の需めに應ず
小兒科專門 院長醫學士 內田愼太郎
（午後診察）副院長 醫學士 瀧原五郎
電話（下谷七二八事務用）（下谷四八三八病室用）

◉院長ドクトル 木村順吉
京橋卅間堀一丁目角（電話京橋一六七〇）
婦人科産科 木村病院

內科診察 宅診午前及夜間九時迄 往診午後
麴町區四番町四番地（電話番町貳三八四）
醫學士 中山敏樹

耳鼻咽喉科
神田區美土代町一丁目十六番地
醫學士 榊田義衞
電話本局三一九〇

內科一般
東京神田區美土代町三丁目十七番地
午前宅診 午後往診 板垣亭
電話本局貳千九百七拾番

皮膚病 梅どく りん病 わきが 生殖器諸病
京淺草瓦町廿八 朝八時より九時迄
中央醫院

皮膚諸病 梅どく りん病 消渇 血の道 子宮病 月やくとまりたる病 子なき婦人 田蟲等症
にきび 色黒き人 あれ性 そばかす
生殖器病 神經衰弱 早漏 發育不充分症 記憶力減衰 陰萎 わきが 遺精 夢精
▲病狀を記し郵劵四錢を送れば其病を速治する專門醫中央醫院々長處方の特効新藥說明書を送る
東京淺草瓦町廿八 瓦町電車停留場横
中央藥院

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

愛國婦人廣告取扱
神田三河町一ノ一九 博報堂
京橋區宗十郎町一七 正路喜社
愛國婦人海外廣告一手取扱
京橋區南槇町七 大興社
京橋區南紺屋町一 一星社
神戸市元居留地仲町三八 東洋廣告取次會社
神田須田町廿七 金蘭社
京橋區廣告社

苟も美容たらんと欲する諸姉は先づ

ラーロラ

BEETHAM'S
La-rola

愛用せざるべからず

此化粧用美容剤は日光、風、硬水に堪る様皮膚を保ち日焦アセモ、アレ赤顔ソバカス等を防ぐに尤も妙にして且皮膚を柔かく滑かに色白く若若しくす四季を通じて用ゆれば常に美しき皮膚を保ち得らるべし

M. BEETHAM AND SON.
CHELTENHAM, ENGLAND.

製造所 英國セルテンハム、エム、ヒーサム、エンド、サン商會

各地著名の化粧品店にて賣捌く

●東洋一製造大販賣 卸し小賣

◎夜具蒲團 綿類 ざぶとん

◎街鐵・外濠・小川町東明館前に下車を乞ふ

諸官省御用

(や) 矢田本店

神田表神保町二
電話本局二〇一八番

市内無賃配達

●階上縦覽御隨意 珍柄高等品澤山有り

●綿質保險附 ●確實大勉强 ●正札引なし

專賣特許

吹留眞綿製作品

衣裳中入

衣裳中入用として使用輕便且徳用なるは吹留眞綿なり

定價
輕目 六拾八錢
並目 八拾錢
重目 九拾五錢

優美なる眞綿製作品

防寒用として肌さはり最もよきは日本國産眞綿にて製りたる當所製作品にまさるものなし

定價
薄製肌着 貳圓五拾錢
チヨツキ 壹圓五拾錢
腰巻 壹圓五拾錢

發賣元 東京麻布本村 吹留眞綿製作所 販賣部

各地各呉服店及綿問屋にて販賣致居候

模造品所々に有之候登録商標に御注意乞

●橋本 救世丸と胃腸病

赤十字院長 橋本子爵

赤十字院長橋本子爵の救世丸は最上の消化錠剤なり如何に頑固なる慢性胃腸病と雖も必ず全治す、最强の殺菌剤なるが故に肺結核病に最も有効なり、卓絶なる滋養剤なるが故に牛乳其他の滋養剤に勝り病後の衰弱に最も効あり

●岩佐 壯婦丸と婦人病

宮内省侍醫 岩佐男爵

宮内省侍醫岩佐男爵の壯婦丸は從來の陳腐なる漢法薬に非ず最も有効なる貴重薬にて調製し子宮病月經不調氣欝動氣、逆上、腰痛、産前産後ヒステリー等婦人諸病の良薬なり、又めまい、頭痛、不眠、秘便、神經衰弱等には男女共に偉効あり

○救世丸壯婦丸は愛國婦人會總裁閑院宮妃殿下を始め奉り各宮殿下の御嘉納あり又た陸軍省兩本願寺等の御用薬として我國有史以來未曾有の名譽を辱ふしたる此の一事を以て尋常一般の賣薬に非ずして最も確實に最も有効なる事を證し得べ

○藥價兩劑共拾錢參拾錢七拾錢壹圓參拾錢壹圓八拾錢○効能書贈呈

○本劑は本舗又は愛國婦人發行所に於て會員諸君には一割引にて御取扱申可候

本舗 東京深川公園 合資會社 福井堂
電話長浪花五六九番
振替東京二三六六番

舊式と新式

皆様御家庭内の裁縫上彼の舊式なる面倒くさきやりかたをいまだに續けやうとなさいますか或は又何よりも廉價に且つ早く而も、より綺麗に出來る此の新式なる、裁縫機械を使用せんと思召ですか?

皆様篤と之れを御熟考なさいましたか?まだ御熟考なき御方は何卒早くなさらぬと、現在の價でシンガーミシン

を御買求めにならんと思召の御方は今日御註文下さらねば間に合ひません

シンガーミシンを皆様の御自宅で無料に御試用なさることが出來ます之れには手附金等は申受けません

弊社の分店は

東京市京橋區銀座(電話新橋三四六六)
大阪市南區心齋橋筋(電話南九九六)
京都市三條通り柳馬場
神戸市北長狹通り
横濱市吉田町一丁目(電話三三七六)
金澤市下堤町
名古屋市西區玉屋町
廣島市細工町
福岡市橋口町
仙臺市名懸町
札幌區南一條西五丁目
其他全國到る處の市や町にあります

横濱市山下町二十三番地
シンガーミシン會社日本中央店

明治四十四年九月十五日發行(毎月二回一日、十五日)
(定價金三錢五厘一ヶ月金七錢郵税不要)(廣告料一行金六拾錢)
發行兼印刷人山澤俊夫 編輯人竹内貞三
●發行所 東京麹町區飯田町 電話番町千七百四十五番
●愛國婦人發行所 同五百二十番
●印刷所 東京市小石川區久堅町 博文館印刷所
●振替貯金口座東京壹壹二八一番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

附録 愛國婦人會會報

本部記事

●會告

各支部長

愛乙第一三五號

拜啓臺灣總督府に於ては五ヶ年計畫の下に昨年討蕃事業を開始せられたるを以て之れが從事者慰藉の爲め昨年愛乙第六五號を以て第一回慰問袋募集方御依賴致候處御盡力に依り多大の效果を收め候段不堪感謝候然るに本年も亦新竹方面を始めとし阿猴、南投、臺中、臺東に於ける兇蕃を討伐し今又更に新竹方面に於て隘勇線前進中にして同支部長より申出の次第も有之候に付此際別紙方法に依り第二回慰問袋募集致度候間例に依り貴支部下同情者へ可然御勸誘相成候樣致度此段得貴意候也。

明治四十四年九月五日

愛國婦人會長

臺灣討蕃隊第二回慰問袋募集方法

一、第二回募集る來る十月十五日締切の事

一、慰問袋現品は運搬に不便なるのみならず、物品に依りては損廢の虞れあるを以て慰問袋壹個の料金を貳拾五錢と定め現金を募集せられたき事

一、本部に於ては右募集金を臺灣支部長に送金し時機に適する物品を購ひ討蕃隊員へ慰問として寄贈方を依賴する事

一、募集慰問袋料金は第二部長杉原全德へ宛發送せられたき事

一、特志者中慰問袋の現物寄贈を望まるる向有之候節は其概要（臺灣へ發送すべく梱包せし容積並に梱包數）御通報相成度貴支部所在地より臺灣總督府迄の無賃運搬の義鐵道院其他へ交渉可致候

一、義捐者へは謝狀交付可致に付慰問袋數（料金）氏名連名書別紙雛形に依り本部へ御廻送相成度事

（雛形）

臺灣討蕃隊慰問袋　某支部

寄附者人名書

慰問袋	料金	氏名
一	二五	何之誰
四	一、〇〇	何之誰

以上合計　五袋

此金壹圓貳拾五錢也

臺灣討蕃隊慰問袋募集

右は前記方法に依り本會に於ても支部同樣取扱候間便宜御申込あらん事を希ふ

明治四十四年九月五日

愛國婦人會本部

●謝狀贈與

新潟支部北魚沼郡委員　關利藤次
同　森山熊藏
同　瀧澤三郎次
同　西山彌一郎
同　遠藤三郎
同　星野高二
同　椿俊藏
同　志田市太郎

功勞に依り第一種謝狀贈與（八月十一日）

福井支部幹事　稻倉信惠

功勞に依り第一種謝狀贈與（六月二十六日）

木杯一個　山口支部玖珂郡鳴門村委員　森本九一郎
同　同神代村委員　河崎喜太郎

功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與（八月十九日）

木杯一個　佐賀支部藤津郡幹事部事務員　森田作太郎

功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與（八月二十五日）

地方記事

岩手支部

▲遺族癈兵慰問　去月七日岩手支部稗貫郡矢澤村及同月十日同郡花巻町に於て軍人分會の開催したる軍人遺族並癈兵慰安會に同郡幹事部長北村いな子は幹事同伴參列慰問したり。

朝鮮本部

●新義州委員部第二回總會

▲準備　會場としては義州府廳構内より廳舍前の廣庭を以て之に當て構外は假柵を圍らし市中より府廳前に通ずる通路に入口を設け茲にて受付を爲す式場及宴會場は廣庭に設備しカバーを以て日庇せる約五十坪の假小屋を建て其正面別に式壇として十二坪の小屋を設備す式場は向つて左方を婦人席右方を男子席とし食卓を設備し白布を以て之を蔽へり府廳構内に六ヶ所廣庭に六ヶ所の模擬店を設け構内は婦人構外を男子と區別す會場の裝飾は萬國旗造花、提灯、角行燈、松葉等を以てす諸般の準備は十一日正午に至り遺憾なく完成したり。

▲會の狀況　六月十一日午前少しく雨降りたるも正午に至り全く晴れたり零時三十分頃より來賓及會員集り來り午後二時に至り四百餘名と注せられ茲に於て爆竹を以て開會を報ず式は別紙次第書（略す）の如く整肅に終了す午後三時第二爆竹を以て宴會及餘興を開始す同四十分第三爆竹にて模擬店を開く來賓及會員共十分の滿足を以て散會したるは午後五時なり。

當日餘興としては空氣銃射的、擊劍、娘手舞其他あり而して出席者赤十字社員二百〇七名婦人會員百十一名にして新義州守備隊全員義州守備隊將校以上並に當地及義州官民の主なる者をも招待したり斯く多數の男女が一場に集り整肅にして且つ愉快なる會合を爲したるは新義州創始以來の盛會なりき。

▲活動寫眞會　總會餘興の一として十一日及十二日兩夜七時より旭町劇場に於て活動寫眞會を開く十一日は本會々員十二日は赤十字社員とせり兩夜とも入場者多く特に商家の如き業務の都合上夫婦の一方總會に列席する能はざるものは夜間こゝに入場することを得大に滿足し居りたり、兩夜共餘地あれば會員外の者も入場を許せり特に朝鮮人は未だ活動寫眞を見ざるもの多かりしを以て非常に滿足し居りたり從て十二日夜は鮮人の入場するもの前夜に數倍せり又活動寫眞の興を一層深からしめんが爲め有志の樂隊及薩摩琵琶を演じ且つ茶菓を供す又守備隊及警察官吏は特に招待したり兩夜孰れも入會者四百名を下らず。

▲總會前の新入會員　總會前一ヶ月頃より職員及委員は勸誘に努力したる結果赤十字社百三十八人愛國婦人會百八十三人の新入者を得たり内朝鮮人赤十字社員二十四名婦人會員十一名あり當地は未だ鮮人の居住者少きに拘はらず合計三十五名を得たるは比較的好結果なり只新義州以外に十分勸誘の餘地なかりしを遺憾とす

▲總會收支計算書

○收入

一金一百圓　本部補助金
一金四百十六圓十八錢九厘　委員部支出金
一金一百三十四圓八十錢　有志寄附金
計金六百五十圓九十八錢九厘

○支出

一金五十九圓八十四錢　設備費
一金四十四圓十錢　餘興費
一金四百八十四圓十九錢　宴會費
一金六十二圓八十五錢九厘　雜費
合計金六百五十圓九十八錢九厘

廣島支部

●明治四十三年度事務成績（續）

▲官公吏に於て私設團體に係る現金の取扱をなすこと能はざることに相成りたるに就ては當支部に於ては將來會費醵集は總て幹事に於て取扱ふことゝ改正するの必要を認め十月三日四日各郡市幹事部顧問出縣の序を以て左の事項を協議せし處孰れも本案に贊同せり依て四十四年度より之を實行するの見込なり。

▲各町村毎に幹事及委員を置く事

▲幹事は町村長の妻女を以て之に充つ土地の狀況に依り右之外會員にして信用ある篤志者を一名若くは數名を增員することを得

但し幹事二名以上なるときは内一名に專ら金錢取扱の事を囑託す

▲委員は町村長を以て之に充つ土地の狀況に依り右の外信用ある篤志者（男又は女）一名若くは數名を增員することを得。

▲前各項の通定むるに付ては事務費として從來幹事部に交付せし實收金額百分の十五の外更に百分の二を增加即も百分の十七を交附すべきに付各町村幹事に適宜配分する事

▲十月五日六日の兩日廣島西練兵場に於て第五師團管下に於ける戰死者の招魂祭を執行せられたる節該祭事に參列せし遺族に對し當支部は陸海軍將校婦人會廣島支部並日本赤十字社篤志看護婦人會廣島支部と合同し廣島偕行社構内に於て茶菓の接待をなしたり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

▲朝鮮貴婦人觀光團東上の途次十月廿六日廣島驛通過の節支部及幹事部職員同驛にて之を迎送せり

▲清國載洵殿下十月二十九日吳鎭守府へ成らせられたるに付支部より果物二籠を献上したり

▲廣島市幹事部幹事は慈善演藝會を催し其收益金にて廣島市內居住の軍人遺族癈兵を慰藉せんことを發起し多數の賛成者を得て開催せし處若干の收益を得たるに付將校下士卒の差別なく看料として平等に之を贈與し聊か慰藉の目的を達したり。

秋田支部

明治四十三年度事務成績（續）

懇篤に本會の趣旨を傳へ直接本人に交付したるを以て大に感動を與へ其他の幹事部も幹事部長をして同樣交付せしめたり今其郡市別人員及金額を揭ぐれば如左

秋田市	十一人	百三十二圓
河邊郡	十四人	百五十圓
仙北郡	二十九人	三百四十二圓
平鹿郡	二十六人	三百二十四圓
雄勝郡	十八人	二百十六圓
由利郡	二十七人	三百三十圓
南秋田郡	三十一人	三百六十六圓
山本郡	二十二人	二百六十四圓
北秋田郡	二十四人	三百六圓
鹿角郡	十五人	百四十四圓
計	二百十七人	二千五百七十四圓

(ロ)生業扶助　北秋田郡幹事部內癈兵平泉雅樂之助に對し現金救護に代へ田處式製繩器壹臺(代金二十八圓四十錢)を貸與し將來の定期救護を停止せり。

(ハ)授產事業補助　南秋田郡幹事部事業たる土崎港町及馬川村養傳習所へ參百圓由利郡幹事部事業たる本莊町竹細工傳習所へ二百五十圓合計金五百五十圓を補助し尙帝國軍人援護會縣配當より六百圓の補助を受け合計千五十圓の補助を以て傳習生四十八名を遺族癈兵より選拔して修業せしめたり

(ニ)臨時救護　遺族癈兵の內山本郡三十三人河邊郡二十四人由利郡玉米村下鄕村合計六十四人の生計困難者に對しては各幹事部並に町村委員區總會に際し各自金一圓宛卽ち合計金六十四圓を贈與慰藉せり。

(ホ)癈兵院慰問　四十三年五月本部總會の際支部長は總會に參列したるを機とし恰も當時參列の爲め上京したる支部評議員幹事部長幹事等を隨へ親しく癈兵院に赴き癈兵を慰問せられ支部より菓子煙草(此代金二十九圓)を贈與せり。

(ヘ)學用品給與　戰病死者及癈兵の子女弟妹にして一家の生計困難なる爲め尋常小學校の教育を受くる事能はざる學齡兒童秋田市十人鹿角八人河邊三人雄勝二人仙北二十七人都合五十人に對し金百二十七圓四十六錢の學用品を給與せり。

(ト)水害罹災軍人並癈兵慰問　明治四十三年八月及九月中洪水の際軍人遺族並癈兵慰問の爲め秋田市に於ては支部長代理評議員辻榮子幹事部長大久保つや子其他の郡部に於ては各幹事部長並に幹事部職員出張し親しく實地を視察し秋田市三十二戶河邊郡五戶南秋田郡二戶仙北郡十七戶平鹿郡十五戶雄勝郡九戶合計八十戶の被害軍人遺族癈兵に對し慰問金百五十八圓を支出し之に本部配當金二百十三圓を合せ金三百七十一圓を贈與せり。

(チ)優待員施療　秋田市癈兵中川卯之松は黑溝臺の戰鬪に銃創を蒙り且つ凍傷の爲め兩手母指の外に完指なく兩足趾は中央部より切斷し其癒着面龜裂を生じて神經露出し疼痛甚しく且つ腦患の爲め時に、卒倒する事あるも生計困難の爲め醫療を加へ難き趣にして事情愍然につき特に秋田病院に依賴して慈善的施療を受くることゝし支部より臨時救護金三十五圓を贈與して藥價の幾分に充てしめ明治四十三年一月より十二月末迄同院の施術を受け疾患快癒するに至れり（續）

德島支部

明治四十三年度事務成績

▲會員增減　當支部本年末會員數は特別三百六十六名通常七千八百十六名合計八千百八十二名なり、尤本年度に於て新に會員を增募せんとせしも一般經濟界の不振と各種の事情とに妨げられ自然躊躇の姿となり加之退會を申出づる者及轉出死亡等の多かりし爲昨年末會員數に比すれば三十七名の減員となれり。

▲支部會計狀況　前年度繰越金は金六千三百七十四圓十七錢六厘にして本年度收入會費及雜收入金四千四百六十六圓三十錢八厘なり、以上合計金一萬○八百四十圓四十八錢四厘にして內支出總額金三千九百二十九圓十八錢六厘を控除すれば差引金六千九百十一圓廿九錢四厘となる、此內譯左の如し。

一金四千二百九十三圓六十一錢四厘　基本金
一金二千百六十三圓七十八錢一厘　救護金
一金四百五十三圓九十錢三厘　經費

▲會費納付狀況　當支部は從來會員の會費を滯納するもの多く常に之が情弊の矯正に努めつゝあるも未だ其目的を達し得ざるは遺憾とする處なり殊に本年は財界の不振なると各種惡影響あり加之官公吏の現金取扱問題の起りたるを以て之が集金機關の整頓を期しつゝあるも未だ決定に至らざれば本年度會費徵收額の如き二千二百九十九圓餘の少額にして會員一人に對する醵集金步合の如きも亦僅少にして成績良好なるを得ざるは最も遺憾とする處なり。

▲定期救護　支部管內戰死準戰死軍人の遺族並に癈兵に對し四十三年度定期救護金として左の通り各郡幹事部に配當せり

郡市別	金額	人員
德島市	一二〇円	二五人
名東郡	一三八	三四
勝浦郡	八四	二五
那賀郡	三四五	一〇九
海部郡	一四四	三〇
名西郡	一一四	二八
板野郡	三一五	九一
阿波郡	六三	二〇
麻植郡	一四七	三五
美馬郡	一五三	三一
三好郡	一〇八	二五
計	一、七三一	四五四

▲慰問袋募集　臺灣生蕃討伐隊へ寄贈の慰問袋募集に付會長より依囑ありたるを以て支部內一般に對し應募獎勵の結果八百四十五袋の應募あり此代金二百十一圓二十五錢を本部へ送達したり。

當地駐屯步兵第六十二聯隊は現今滿洲守備の任務に服し同地に駐劄し居るを以て之が將卒の辛勞を慰めんとし會員其他の有志より慰問袋を募集したるが總數一千七百箇を得たるを以て直に同隊に送付したり。

▲遺族待遇　德島縣招魂會に於ては例年の通り戰病死者の招魂祭典を執行に付き參拜遺族の接待方を同會より委囑せられたるを以て職員會員數十名出場して待遇斡旋に盡力せり。

▲幹事部總會　麻植郡幹事部に於ては第二回總會を九月四日同郡議事堂に於て開催せり支部よりは支部長代理として堀內副長、吉田幹事、事務員等臨場し式後婦人講演會を開きしが來會者三百餘名に達し頗る盛會なりき。

▲職員出張　五月本會第九回總會開催に就き支部を代表し渡邊副長、渡邊幹事、庄野事務員等上京參列せり。

▲支部職員の異動　左の如し。

支部主事 永田兵三郎　同事務員 庄野眞喜衞
名東郡幹事部長 天野久子　同顧問 天野兩石
海部郡幹事部長 河原しげ子　同顧問 河原正名
那賀郡幹事部長 祖川くみ子　同顧問 祖川豊
阿波郡幹事部長 梶浦琴子　同顧問 梶浦鉚之助
麻植郡幹事部長 宮城小松　同顧問 宮城庄三郎
德島市幹事 大味貞子　同 江種葭子
同 梅木倭文子　同 飯田たけ子
右頭書の通り囑託
支部主事 梶浦鉚之助　名東郡幹事部長 野上鐵代子
名東郡幹事部顧問 野上佰孝　海部郡幹事部長 赤星たき子
那賀郡幹事部長 山縣かつ子　同顧問 山縣操太郎
德島市幹事 吉井いつ子　同 上村たけ子
右解囑
海部郡幹事部顧問 濱田盛禎　阿波郡幹事部顧問 赤星尋郁
德島市幹事 吉成さだ子
右死亡

宮崎支部

明治四十三年度事務成績

▲會員　昨四十二年末に於ける會員は九千二百六十六人なりしが本年度中に於て新入會者七十六人他支部より轉入者三十五人計百十一人を增加せしも他支部へ轉出者二十九人死亡五十九人退會百人計百八十八人の減員を生じたるを以て前年末現在員に比すれば七十七人を減じたり。

▲救護事業　本年度中に於て癈兵遺族一千百七十九人の內貧困者に對し定期救護金贈與の人員は二百九十三人にして此金額一千八百二十圓なり右の內本部より贈與金一千十八圓支部救護資金の內より八百二圓を增加贈與せり。

▲弔慰金贈與　東臼杵郡岡富村海軍中尉長谷川芳太郎廣島灣に於て潛水艇沈沒の際殉難に付き支部長弔詞及支部經費の內より香料を遺族へ贈呈したり。

▲慰問袋寄贈　三月十六日韓國駐劄軍隊慰問の爲め九州各支部聯合にて慰問袋を募集せしが當支部會員より總數七百八十六個を蒐集したるを以て熊本支部を經て寄贈したり。

▲九月十五日臺灣生蕃討伐隊慰問の爲め慰問袋を募集せしに總數百五十一袋(此代金三十七圓七十五錢を)蒐集したるを以て本部を經て之を寄贈せり。

▲恤兵事業　二月十五日步兵第七十二聯隊將校以下五百十名行軍の爲め延岡町へ來着の際支部の經費を以て繪葉書(延岡風景三枚一組)壹組宛を寄贈したり。

三月九日步兵第六十四聯隊留守部將校以下二百三十六名行軍の爲め宮崎町へ來着の際支部の經費を以て繪葉書(宮崎風景三枚一組)一組宛を寄贈したり。（續）

愛國婦人第二百三十三號附錄　發行兼印刷人　山澤俊夫　編輯人　竹內貞三　發行所　東京麴町區飯田町　愛國婦人發行所　印刷所　東京市小石川區久堅町　博文館印刷所

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN